

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

1月のアルミ概況及び2月の見通し (2)

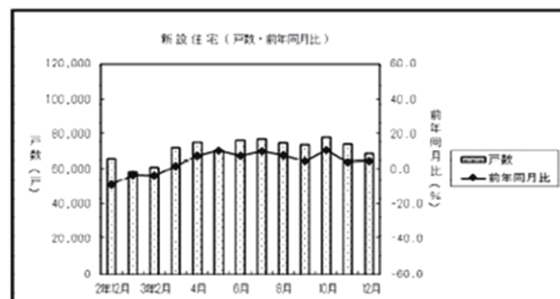
予想レンジ

LME現物後場買い 2,900-3,100ドル ※
スクラップ 0円~+10円 ※
(前月最終価格より)

為替 110-115円 変わらず
(1か月間TTM)

新設住宅戸数

貿易指標

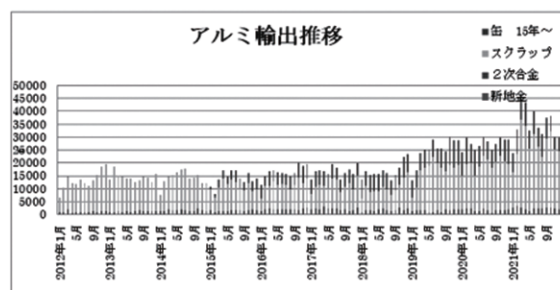


輸出

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前年比-12.1%の135 t、2次合金が+19.1%の1,999 t、スクラップが+26.6%の2万2,347 t、アルミ缶が-44.5%の5,358 t。

輸出	10月	11月	12月
新地金	217 t	157 t	135 t
前年比	+128.3%	-48.4%	-12.1%
2次合金	2358 t	2251 t	1999 t
前年比	+71%	+87.6%	+19.1%
スクラップ	2万9621 t	2万2672 t	2万2437 t
前年比	+38.4%	+17.4%	+26.6%
缶	5870 t	5181 t	5358 t
前年比	-19.1%	-36.4%	-44.5%

輸出推移

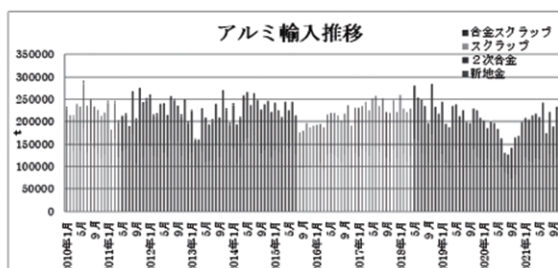


輸入

輸入は新地金が前年比+3.5%の10万6,375 t、二次合金が+5.7%の10万762 t、スクラップが+44.1%の617 t、合金スクラップは+21.8%の8,257 t。

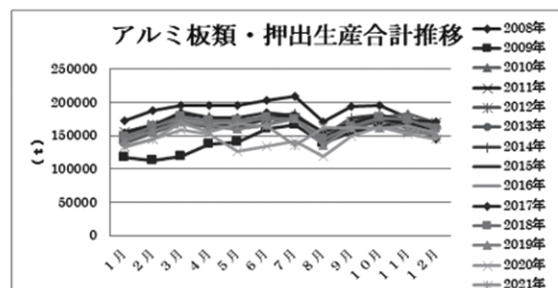
輸入	10月	11月	12月
新地金	12万741 t	11万2575 t	10万6375 t
前年比	+43.5%	+36.2%	+3.5%
2次合金	11万645 t	11万426 t	10万762 t
前年比	+38.3%	+30.9%	+5.7%
スクラップ	434 t	528 t	617 t
前年比	-12.2%	+3.5%	+44.1%
合金スクラップ	6795 t	6769 t	8257 t
前年比	+39.8%	+17.1%	+21.8%

輸入推移



【アルミ圧延・押出生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年-6.3%の15万3,538 tで2カ月連続プラス。



【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は-6.5%の6万1,981 tで3カ月連続マイナス。出荷は-8%の6万2,605 tで3カ月連続マイナス。

